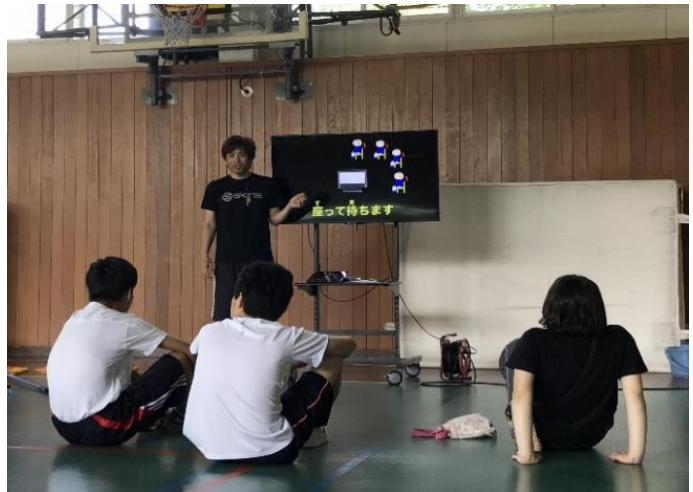


知的障害教育の指導充実の取組

道 添 範 大 教諭 北海道札幌伏見支援学校

長年にわたり、特別支援教育の教諭として、知的障害とりわけ自閉症の児童生徒に対する授業研究や教材研究に取り組み、指導方法の工夫改善に尽力している。

特に、実態把握（アセスメント）や課題分析を基盤とした自立活動の指導において、児童生徒の認知機能やコミュニケーション能力の向上、問題行動の改善を図るとともに、北海道立特別支援教育セン



ター主催の「自立活動研修講座」の講師として、他の教員に指導方法について指導助言するなど、本道の特別支援教育の振興と充実に大きな成果を上げている。

また、生徒の進路実現のため、特別支援教育コーディネーターとして、企業と連携を図り、就業体験や障害の特性に応じたジョブマッチングのほか、就職した生徒の職場定着を図るため、卒業後における就労先との丁寧な引継ぎ支援を行うなど、進路指導の充実を図っており、その実践は高く評価されている。

【主な業績】

平成23年度 学研「実践障害児教育 8月号」実践研究執筆

平成24年度 第15回北海道リハビリテーション研究会「就業体験事業」講師

平成25年度 北海道教育委員会「教職経験者研究協議会（5年研）」講師

平成27年度 北海道立特別支援教育センター「研修講座・自立活動の指導の実際」講師